

進路だより

令和8年2月27日（金）
都立青山特別支援学校
中澤 将人
〈第8号〉 進路指導部
文責 岩木 亨介

梅の花が咲き始め、春の訪れを感じられるようになってきましたが、まだまだ寒さの残る日々が続いています。引き続き生活リズムを整え、感染症対策の徹底など体調管理に気を付けて過ごしていきましょう。今回は、小学部4年生・5年生・6年生の進路見学の様子をご紹介します。

進路見学のねらい：挨拶や身近な仕事内容などを学び、これからの生活に生かしていけるようにする。

小学部進路見学



4年生

3月17日（火）、本校では環境整備の仕事について見学・体験を行う予定です。3月からは生活単元学習において事前学習に取り組んでいます。事前学習では、挨拶の仕方やワイパーのかけ方、衛生面に関する基本的な学習などを進めています。子供たちは、当日、担当の方から直接指導していただきながら体験できることを、とても楽しみにしています。

5年生

小学部5年生が赤坂郵便局へ進路見学に行きました。初めて訪れる場所でしたが、郵便局の方の案内に従って静かに見学することができ、とても立派な態度でした。郵便バイクが出発の様子を間近で見た際には、「かっこいい！！」と歓声上がるなど、子どもたちは興味津々でした。また、葉書にシールを貼ってオリジナル葉書を作る活動も体験しました。郵便局の方が準備してくださったシールを、ワクワクした表情で貼る子どもたちの姿が印象的でした。

質疑応答の時間には、「郵便局の窓口には1日にどれくらいのお客さんが来ますか？」など、郵便局に関する質問を積極的にすることができました。普段は経験することのない貴重な学びの機会となりました。



6年生

2月3日（火）、小学部6年生は、本校中学部の各作業班において見学および体験活動を行いました。食品加工班では、エプロン・三角巾・ゴム手袋を身に着けた上で、お菓子作りの工程を室内で見学しました。クラフト班ではメッセージカード作り、リサイクル班では牛乳パックのラミネート剥がし、クリーン班では机拭きの作業をそれぞれ体験しました。

活動中は、挨拶や待っているときの姿勢、作業後の報告の仕方など、中学部教員から丁寧な指導を受け、作業内容だけでなく、仕事に取り組む際の基本的な態度についても学ぶことができました。小学部より一歩大人に近づいた中学部の雰囲気に触れ、来年度からの新しい生活に対して憧れや期待をふくらませる貴重な体験となりました。

